

代表取締役社長

田 仲 克 彰 氏



マイクロニクスは高周波(RF)を強みとする電子計測器メーカー。ハンディタイプのスペクトラムアナライザや電波暗箱の提案を行っている。ETC(有料道路自動料金收受システム)とDSRC(狭域通信)用試験システムで

新製品の積極投入と新規市場開拓

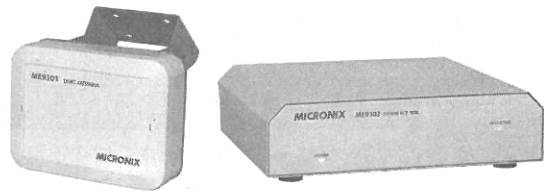
は高いシェアを持つ。ETCのDSRC通信システムを利用して道路の渋滞調査や工場・駐車場の入退管理が行える路側システムを投入し、新規市場からの引き合いが高まっている。2018年を振り返ると、ETC/D

より継続して伸長しており、ETCの通信技術を生かし、さまざまな情報サービスが受けられるエリア(ITS)が広がることで、需要をけん引している。15年から、渋滞状況や運行管理に利用できる。事前に(ワイヤレス・コイル・ナンバー)という固有の情報や事前登録許可した車両のみ通過でき、工場や駐車場の入退管理や安全対策に向けて、新規市場の引き合いが出ています。コストメリットの高さや計測機器家としての信頼性に優位性がある。19年の施策について

社内では路側システムの保全専属のグループを構築する。販売だけではいけない。電子計測器と同じで、顧客へのメンテナンスやサポート体制が大切な製品だ。さらに認知を広げて、新規市場の開拓を深耕していく。20年に運用が見込まれる第5世代通信規格(5G)を見据えて、高い周波数帯域に対応した電波暗箱の開発にチャレンジする。今年には新製品を積極投入を行う予定だ。

ETCの民間活用で豊かなくらし
DSRC路側システム ME9300

特長 高速道路で使われているETCを民間に活用したシステム
ETCを利用して様々なアプリケーションに利用可能



詳しくはお問い合わせください

☎ 042-637-3667

URL : <http://www.micronix-jp.com/>

MICRONIX マイクロニクス株式会社

〒193-0934 東京都八王子市小比企町 2987-2

FAX. 042-637-0227 E-mail : micronix_j@micronix-jp.com

